



記者発表資料

「地元高校生へSABOの魅力を紹介」

～建設インフラの整備を通して国土を守り地域の将来を支える“ひとづくり”～

建設業界を取り巻く現状は、若手の入職者が少なく、高齢化が進んでおり、担い手不足など深刻な課題を抱えている状況です。

そのため、国土交通省では様々な課題を解決する施策として、長時間労働の是正や処遇改善など「働き方改革の推進」やICT施工の導入による「生産性向上への取組」などを推進しているところです。

この度、国土交通省日光砂防事務所は、将来の建設業界を担う今市工業高等学校の生徒の皆さんに対して、砂防工事の現場見学を実施します。

日光砂防事務所では、砂防工事の現場を通じて建設業界への理解や興味・関心を深めることなど、将来を担う人材を育成する“ひとづくり”に取り組んでいます。

記

1. 日 時：令和4年6月1日（水）13:30～15:00
2. 実施場所：明智平展望台、大谷川上流第17床固改築工事
3. 参加予定：栃木県立今市工業高等学校3年生（35名）
4. 主な内容：砂防工事において、建設機械の操作体験や工事測量等を体験

※工事現場のため、取材される方は事前の下記までお申し込み願います。

※新型コロナウイルス感染拡大防止に伴い、取材をされる場合はマスク着用の徹底及び体調不良の方はご遠慮願います。

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会、栃木県政記者クラブ、日光記者クラブ

お問い合わせ先

国土交通省 関東地方整備局 日光砂防事務所 電話0288-54-1191（代表）

副所長 一場 敏（いちば さとし）
事業対策官 大浦 二郎（おおうら じろう）